

中里学区コミュニティ推進会

令和7年度 総会

令和7年 4月26日(土)
午前10時より
中里交流センター 健康増進室

1 開 会

2 会長挨拶

3 来賓挨拶

4 議 事

- (1) 報告第1号 令和6年度事業報告について
- (2) 報告第2号 令和6年度生涯学習事業報告について
- (3) 報告第3号 令和6年度収支決算報告について
・オータムフェスティバル収支決算報告について

(監 査 報 告)

- (4) 報告第4号 令和6年度各部決算報告について
- (5) 報告第5号 令和6年度社会福祉協議会事業報告について
- (6) 報告第6号 令和6年度社会福祉協議会収支決算報告について

(役員選考委員会 議長報告)

- (7) 議案第1号 令和7年度事業計画(案)について
- (8) 議案第2号 令和7年度生涯学習事業計画(案)について
- (9) 議案第3号 令和7年度収支予算(案)について
- (10) 議案第4号 令和7年度各部収支予算(案)について
- (11) 議案第5号 令和7年度社会福祉協議会事業計画(案)について
- (12) 議案第6号 令和7年度社会福祉協議会収支予算(案)について

5 その他

6 閉 会

令和6年度総括

新型コロナ感染症もどんどん減少し、行動に制限がなくなり4年振りという言葉と共に、祭りや地域行事や旅行などどんどんコロナ前の状態に復活し外国人観光客や国内旅行客もコロナ前を超えてきました。

コロナ下で沈黙していた経済も株価は33年振りに高騰し、賃上げも30年振りの高水準になっていますが、ガソリン価格・物価高騰が一昨年、昨年と続いており、特に市場のコメ不足により価額が前年の2倍になるなど、我々の実生活を直撃しております。

政治面では波乱の連続で、岸田首相は退陣に追込まれ、変わって就任した石破首相も10月の衆院選で自民・公明の連立与党は過半数を割り込み、少数与党となり予算の成立・政治とカネ・夫婦別姓など課題解決は難題となり政治不安が続いております。それに輪をかけて2月に誕生したトランプ政権です。従来の常識にかからない政策を次々と提言して世界中を不安に巻き込んでおります。その最たるものが関税政策で日本にも多大な影響を与えております。SNSを駆使した選挙活動が世界中に広まり、日本でも衆院選・知事選などに多大な影響を与えました。

災害は忘れたころやって来ることわざは昔のものであり最近は何年を通していろいろな災害が発生しております。昨年日本各地を襲った異常気象による自然災害も多大なものがありました。大雨災害も梅雨前線・台風大雨・線状降水帯・大雪災害など全国各地で発生しました。つい最近も奈良県グランドで中・高生6名が季節外れの落雷被害にあいました。

穏やかと言われてきた日立市でも一昨年9月8日には台風を伴う線状降水帯に見舞われ、市役所はじめ市内各所で大洪水に襲われ激甚災害に指定され、現在も復旧対策が継続されています。

中里地域は幸いにも線状降水帯の位置から外れていたのもあまり大きな災害にならずに済みましたが、市内と同様の雨量があれば土砂災害が心配です。

3月28日にはミャンマー大地震があり、昨年4月に台湾地震、元日には能登半島大地震が発生しました。日本国内では南海トラフ大地震が予想されていますが、この30年間で1995年の阪神大震災・9年後2004年の新潟中越地震・7年後2011年の東日本大震災・5年後2016年の熊本地震・8年後の2024年の能登半島地震と7～8年に1回大地震が発生しています。

中里学区に於いては、全世帯、全住民の皆様がコロナ感染防止対策を守って頂いたお陰で、クラスター感染もでておりません。そのような背景を受けて、交流センターも年間を通して開館することができ、各サークル活動、健康体操、サロン、おもちゃライブラリー、長寿大学がコロナ前同様に実施することができました。また、文化祭・市役所職員研修・再発見ウォーク・中里市民ゴルフ・

青少年育成部事業を実施することができました。小中学生は80名近くになり
体育祭・文化祭が学校関係者だけで運営できるようになりました。地域の体育
祭、文化祭、ふれあい祭りを1日にまとめて「オータムフェスティバル」として
盛大に開催することができました。

中里は人口は減少しても、広い面積と恵まれた自然環境を有しており、森林
や耕作地などの資源を残して住み良い地域として行くためにも、中里学区の生
活基盤である学校・西部支所・駐在所・郵便局・農協・特別養護老人ホーム・
医院もコミュニティとして中里学区の大切な財産として維持していく必要があ
ります。

国も県も市も、住みよい地域づくりに向けてがんばっておりますが、自分た
ちの町は自分たちが作るという言葉通り、中里学区は中里の独自性や希少価値
を逆利用した活動が大切です。高齢化対応の一つである公共交通の運行経費は
コロナ下での利用者減少により従来の3割地域負担ルールではコミュニティ協
賛金が多額になってしまうので、運賃、地域負担金以外の不足金については行
政負担して頂いて、コミュニティ協賛金を0にして頂きました。運行範囲が鞍
掛祭場・十王スポーツ広場・多賀市民会館・賀美診療所・市役所に加えて、
新しくグループセブン・JA日立支店を追加しましたが、今後は常陸太田市への
さらなる運行範囲拡大を根気強く要望していく必要があります。また公共交通
運行開始後15周年を記念してその活動内容を記念誌にまとめ全世帯に配布し、
市長に報告しました。

その一方で少子化対策として12年前から採用された特任校制度を継続的に
普及させ、新校舎・グラウンドの天然芝が完成し、スクールバスも日立駅と多賀
支所からの2方面運行となり、日立市で最初の義務教育学校としてさらなる進
化をさせるため、教育委員会・学校・PTAを支援して児童生徒数の増加を図
っていく必要があります。

またお岩神社、玉だれの滝、きららの里、中里里川発電所などの日立24景や
りんご・ブドウ園などのフルーツ塾・地域おこし協力隊とともに、観光資源の
開発支援による学区外から人を呼び込む、にぎわいつくりも大切です。

東日本大震災時の避難所や復旧活動を見ても地域住民の協力、助け合いの
「絆」がいかに大切であるかが分かりますが、中里学区にはその「絆」がずっと以
前から築かれており、消防分団、中里駐在所のパトロール、水辺空間の除草作
業、防災訓練、コミュニティ活動についても推進員さん、ボランティアの方、
各部役員様方の仕事の合間をぬっての活動など厳しい環境化でそれぞれの立場
で精一杯がんばっていただき、ご協力していただきましたおかげで従来からの
事業は継続することができました。それに加えて、下記に示す新しい活動や従
来事業の充実を図って頂き、皆様のご努力に感謝申し上げます。

- 1) 日立市関係
 - ・原子力災害広域避難ガイドマップ
 - ・まちのコインタッチ
 - ・第一回シーサイドマラソン
- 2) 敬老高齢者元気応援事業
 - ・実施報告書
 - ・中里学区高齢者
- 3) JA
 - ・移動金融店舗車営業日変更
- 4) 防災・防犯
 - ・令和5年年12月14日防災訓練実施
 - ・日立市の過去10年の火災状況
- 5) 里川水辺空間
 - ・8月、10月除草作業実施
- 6) ラジオ体操
 - ・7月21日
- 7) オータムフェスティバル
 - ・復旧挨拶
 - ・開催の様子
- 8) 中里市民ゴルフ
 - ・第15回11月27日実施
- 9) 公共交通
 - ・利用状況
 - ・収支決算
 - ・記念誌発行、報告
- 10) 社会福祉関係
 - ・社協会員会費、
 - ・共同募金、歳末助け合い募結果報告
 - ・赤十字募金
- 11) その他の関連情報
 - ・日立市新任職員研修
- 12) 昨年ご活躍された方々
 - フルーツ塾（武藤部会長）地域おこし協力隊、コミュニティ会長、
 - 技能五輪国際大会日本代表（堀江翔）

令和6年度 中里学区コミュニティ推進会 収支決算報告

【収入の部】

(単位:円)

項目	決算額	予算額	比較増減	備 考
補助金	1,039,200	916,000	123,200	日立市コミュニティ推進協議会 単会活動費補助金 400,000
				再生資源還付金残額 27,900
				環境部門活動費補助 35,000
				防災訓練助成金 20,000
				再発見ウォーク 20,000
				自主防災訓練補助金 80,500
				河川愛護団体連絡会 140,000
				日立市社会福祉協議会より 15,800
				広報活動補助金 200,000
				自主防災組織育成事業補助金 100,000
生涯学習活動費	660,000	660,000	0	講座・教室開催費
繰越金	940,699	940,699	0	前年度繰越金
雑入	403	15	388	貯金利息 403
合計	2,640,302	2,516,714	123,588	

【支出の部】

(単位:円)

項目	決算額	予算額	比較増減	備 考
会議費	7,920	20,000	△ 12,080	会議費用
事務費	34,707	35,000	△ 293	ハガキ・切手
事業費	954,938	1,020,000	△ 65,062	地域環境美化事業 ・環境美化活動 1,874 ・花いっぱい運動 45,000
				再発見ウォーク 20,000
				新春顔合わせ会 97,496
				防災訓練 200,341
				各部補助金
				体育部(歩く会) 70,000
				体育部(体育祭) 100,000
				文化部(文化祭) 80,000
				管内各地河川清掃事業 140,227
				防災研修 0
				広報活動費 200,000
単会活動費返金	0	0	0	
生涯学習活動費	653,877	660,000	△ 6,123	長寿大学 講座・講師謝礼・材料費等
研修費	110,000	70,000	40,000	会長研修会負担金 その他研修参加費
予備費	0	711,714	△ 711,714	
合計	1,761,442	2,516,714	△ 755,272	

収入	支出	差引残額
2,640,302	1,761,442	878,860

監 査 報 告

令和6年度中里学区コミュニティ推進会の収入支出決算について監査を実施した結果、関係証書及び書類とも適正に収入支出されていたことを認めます。

令和7年4月23日

監事	山崎一久	
監事	木村豊司	

(報告第4号)

令和6年度 中里学区コミュニティ推進会 収支決算書

収入の部

総務部・環境防災部・広報活性部、生涯学習事業

項 目	決算額①	予算額②	比較増減①-②	備 考
補助金	1,039,200	916,000	123,200	単会活動費、再生資源還元金 河川愛護団体連絡会 他
生涯学習活動費	660,000	660,000	0	講座、教室開催
繰越金・雑入	941,102	940,714	388	前年度繰越金、預金利息等
小 計	2,640,302	2,516,714	123,588	

青少年育成部

補助金	60,000	60,000	0	日立市青少年育成会議より
負担金	70,000	70,000	0	わんぱく隊参加者負担金
繰越金・雑入	15,351	16,000	△ 649	
小 計	145,351	146,000	△ 649	

長寿部

助成金	90,000	20,000	70,000	高齢者福祉協議会より
負担金	33,600	33,600	0	単会クラブ負担金 (負担者数:42名)
繰越金・雑入	116,396	101,400	14,996	前年度繰越金 他
小 計	239,996	155,000	84,996	

文化部

補助金	40,000	40,000	0	日立市文化協会加盟補助金
助成金	80,000	80,000	0	中里学区コミュニティ推進会より
繰越金・雑入	179,712	152,000	27,712	前年度繰り越し金、ご芳志、利子等
小 計	299,712	272,000	27,712	

体育部

助成金	56,000	56,000	0	日立市体育協会より
補助金	355,000	220,000	135,000	社協、コミュニティ推進会より
繰越金・雑入	70,476	84,000	△ 13,524	前年度繰越金、ご芳志、預金利子等
小 計	481,476	360,000	121,476	
合 計	3,806,837	3,449,714	357,123	

支出の部

総務部・環境防災部・広報活性部、生涯学習事業

単位:円

項 目	決算額①	予算額②	比較増減①-②	備 考
会議・事務費	42,627	55,000	△ 12,373	連絡用はがき、切手、会議賄い代
事業費	954,938	970,000	△ 15,062	単会活動費、再生資源還元金 河川愛護団体連絡会 他
生涯学習活動費	653,877	660,000	△ 6,123	講座、教室開催
研修・予備費等	110,000	831,714	△ 721,714	前年度繰越金、預金利息等
小 計	1,761,442	2,516,714	△ 755,272	

青少年育成部

会議・事務費	14,738	20,000	△ 5,262	はがき、切手、用紙代等
事業費	104,572	110,000	△ 5,428	わんぱく隊、親子教室等
諸費	3,000	16,000	△ 13,000	
小 計	122,310	146,000	△ 23,690	

長寿部

通信・会議・事務費	15,422	15,000	422	はがき、切手代等
事業・旅費	73,958	90,000	△ 16,042	研修旅行、旅費等
諸費	24,490	50,000	△ 25,510	研修費、参加費等
小 計	113,870	155,000	△ 41,130	

文化部

事務・会議費	9,835	29,000	△ 19,165	用紙・はがき代等
事業費	169,494	190,000	△ 20,506	サークル活動費、文化祭等
負担・予備費	16,000	53,000	△ 37,000	負担金、研修費等
小 計	195,329	272,000	△ 76,671	

体育部

事務・会議費	12,600	22,600	△ 10,000	はがき、切手代等
事業費	413,012	285,000	128,012	歩く会、合同体育祭等
負担金・諸費	22,558	52,400	△ 29,842	加盟負担金、研修費等
小 計	448,170	360,000	88,170	
合 計	2,641,121	3,449,714	△ 808,593	

* なお、福祉部につきましては、別紙添付書を確認して下さい。

(報告第6号)

令和6年度

中里学区社会福祉協議会収入支出決算報告

<収入>

(単位:円)

科 目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	付 記
1 市社協交付金	1,488,000	1,488,000	0	活動交付金 962,000 ふれあいサロン事業 296,000 おもちゃライブラリー事業 30,000 あんしん・安全ネットワーク強化事業 116,000 ふれあい健康クラブ事業 84,000
2 寄付金	1,000	0	△ 1,000	
3 諸収入	97	15,134	15,037	預金利息他
4 繰越金	205,003	205,003	0	前年度繰越金
合 計	1,694,100	1,708,137	14,037	

<支出>

(単位:円)

科 目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	付 記
1 運営費	902,100	863,657	△ 38,443	
1 事務運営費	780,000	780,000	0	
2 事務管理費	122,100	83,657	△ 38,443	電話、パソコン等通信費、切手代 21,803 総会、役員会、会議費 22,890 消耗品費 38,964
2 事業費	782,000	631,016	△ 150,984	
1 総務部	15,000	12,400	△ 2,600	広報紙発行費 12,400
2 ネットワーク部	193,000	110,360	△ 82,640	あんしんネット対象者訪問活動 13,780 あんしん・安全ネットワーク強化事業 83,800 ボランティア交流会 10,000 高齢者元気応援事業 2,780 要援護実態調査 0 三世代交流事業 0
3 福祉事業部	574,000	508,256	△ 65,744	ふれあい健康クラブ事業 78,000 ボランティア活動費 2,000 福祉施設研修会 58,000 家庭教育講演会 0 ふれあいサロン事業 296,000 おもちゃライブラリー事業 14,256 各種団体への助成 60,000
3 予備費	10,000	0	△ 10,000	
合 計	1,694,100	1,494,673	△ 199,427	

収入合計1,708,137円－支出合計1,494,673円＝213,464円(令和7年度への繰越金)

令和7年度 基本活動方針

4月13日から大阪万国博覧会が開催され、158の国と地域が参加しており
今まで以上の外国人観光客が見込まれています。しかしながらトランプ旋風がま
すます吹き荒れ、日本経済に悪影響を及ぼし物価高騰し、米やガソリンの価額が
元に戻ることは、難しいと思います。

日立市は4月から市役所の組織が変わります。財政部が廃止され、共創プロジ
ェクト推進本部が設立されました。財政部業務は総務部に移管され、市民課、各
支所は市民生活環境部に移管されました。交流拠点活性化担当課、観光物産課、
にぎわい施設課は一つの課となり観光振興課となり、コミュニティ推進課と交通
防犯課は一つの課となりコミュニティ協働課となりました。

日立市は今年11月末で任期満了に伴う民生委員・児童委員の一斉改選になり
ます。中里学区においては現在の方が継続していただける予定です。

コミュニティ活動は市民生活に不可欠のものでありますが、最近コミュニティ
に参加しない人やコミュニティの内容を理解していない人が増えているため「コ
ミュニティの活動宣言」と「コミュニティの活動指針が制定されました。

市報配布は今年度も専門員の方に依頼しておりますので、中里学区の情報紙を
折り込んで全世帯にほぼ同時期に配布しますが、10月から月1回になります。
日立市の情報源である日立ナビが廃止されLINEに一本化されました。また、再
生資源の立当番が10月から廃止されます。

コミュニティ活動の主体は中里学区住民の方々ですから、地域の人たちが連
帯意識を高め、協働しながら、地域総ぐるみで事業や行事を実践していただき、
諸問題についても対応を図っていく必要があります。

コミュニティの基本的指針としては、急速に進行する少子高齢化を常に念頭に
おいて、各専門部の事業及び行事の内容については中里の現状を踏まえ、中里学
区にあう手法で進めていくことが大切です。スマイル&ハピネスの廃止に伴い長
寿部の組織を見直しました。昨年同様「オータムフェスティバル」どんど火祭り
に代わる正月行事などを開催計画をしておりますので皆様のご協力をお願いしま
す。そのためには、コミュニティ活動を広く理解していただくための情報発信が
大切であり、回覧板情報、広報誌の充実、J-WAY、FM ひたちの活用、ホー
ムページの充実に努めてまいります。

少子化対策として12年前から日立市内から中里小中学校への転入できる特
任校制度を採用しました。スクールバスが2台になり通学範囲が拡大され90
名の定員一杯になることを期待しております。

消防分団や中里駐在所の皆様のご支援ご協力を頂きながら災害・事故・犯罪
防止を図ってまいります。コミュニティの主活動は、従来からの継続事業や行
事の推進であり日常的な活動が大切であり、それに加えて今年度は下記項目を

重点テーマに取り組んでまいります。

1) 中里学区の人口構成(令和6年1.1現在)

- ・地区別構成一覧
- ・中里地区年齢別人口構成一覧

2) 日立市の各種お知らせ

- ・組織改正
- ・民生委員児童委員の一斉改選
- ・市報発行回数の見直し
- ・LINEの活用促進
- ・再生資源集積所の新たな運用
- ・募金等納入時のお知らせ
- ・庁舎安全対策計画
- ・健康保険証のマイナ保険証への移行
- ・野球場の新築
- ・移動図書館たかすず号利用案内

3) 健康づくりの推進

- ・令和7年度健康づくりガイドブックを全世帯に配布
- ・オンライン医療サービス
- ・中里交流センター検診
- ・日立市の高齢者相談窓口

4) 防災関係

- ・中里学区防災マップ配布
- ・避難情報
- ・TEPCO速報

5) 公共交通

- ・季刊誌、運転員、オペレータ当番表

6) 学校関係の情報

- ・中里小中学校の教職員の人事異動
- ・中里小中学校の児童生徒数
- ・新ランドセル

7) その他関連情報

- ・長寿部組織改正
- ・春のスポーツ大会
- ・中里・折笠果樹農園サポーター募集
- ・JWAY

(議案第3号)

令和7年度 中里学区コミュニティ推進会 収支予算(案)

(単位:円)

【収入の部】

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
補助金	895,500	916,000	△ 20,500	日立市コミュニティ推進協議会 ・ 単会活動費補助金 400,000 環境部門活動助成金 35,000 再発見ウォーク 10,000 防災訓練補助金 80,500 河川愛護団体連絡会 140,000 日立市社会福祉協議会より 10,000 自主防災訓練助成金 20,000 広報活動補助金 200,000
生涯学習活動費	660,000	660,000	0	講座・教室開催費
繰越金	878,860	940,699	△ 61,839	前年度繰越金
雑入	400	15	385	預金利子ほか
合計	2,434,760	2,516,714	△ 81,954	

【支出の部】

(単位:円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
会議費	20,000	20,000	0	会議費用
事務費	35,000	35,000	0	コピー代・ハガキ・切手等
事業費	1,010,000	970,000	40,000	地域環境美化事業 ・ 環境美化活動 15,000 ・ 花いっぱい運動 45,000 再発見ウォーク 10,000 新春顔合わせ会 80,000 自主防災訓練 100,000 防災研修 100,000 各部補助金 体育部(歩く会) 90,000 体育部(スポーツ大会) 100,000 文化部(文化祭) 80,000 長寿部 50,000 管内各地河川清掃事業 140,000 広報活動費 200,000
生涯学習活動費	660,000	660,000	0	講座・教室講師謝礼
研修費	70,000	70,000	0	会長研修会負担金 その他研修会会費等
予備費	639,760	761,714	△ 121,954	その他予備費用(福祉等援助)
合計	2,434,760	2,516,714	△ 81,954	

収入	支出	残高
2,434,760	2,434,760	0

令和7年度 中里学区コミュニティ推進会 収支予算(案)

収入の部

総務部・環境防災部・広報活性部・生涯学習事業

項 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
補助金	895,500	916,000	△ 20,500	単会活動費、再生資源還元金 河川愛護団体連絡会 他
生涯学習活動費	660,000	660,000	0	講座、教室開催
繰越金・雑入	879,260	940,714	△ 61,454	前年度繰越金、預金利息等
小 計	2,434,760	2,516,714	△ 81,954	

青少年育成部

補助金	30,000	130,000	△ 100,000	日立市青少年育成会議より
負担金	0	0	0	わんぱく隊参加者負担金
繰越金・雑入	24,000	16,000	8,000	
小 計	54,000	146,000	△ 92,000	

長寿部

助成金	70,000	53,600	16,400	高齢者福祉協議会・コミュニティ推進会より
予備費	3,874	0	3,874	
繰越金・雑入	126,126	101,400	24,726	前年度繰越金 他
小 計	200,000	155,000	45,000	

文化部

補助金	0	40,000	△ 40,000	日立市文化協会加盟補助金
助成金	80,000	80,000	0	中里学区コミュニティ推進会より
繰越金・雑入	105,000	152,000	△ 47,000	前年度繰り越し金、ご芳志、利子等
小 計	185,000	272,000	△ 87,000	

体育部

補助金	56,000	56,000	0	日立市体育協会より
助成金	220,000	220,000	0	社協、コミュニティ推進会より
繰越金・雑入	84,000	84,000	0	前年度繰越金、ご芳志、預金利子等
小 計	360,000	360,000	0	
合 計	3,233,760	3,449,714	△ 215,954	

支出の部

総務部・環境防災部・広報活性部・生涯学習事業

単位：円

項 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
会議・事務費	55,000	55,000	0	連絡用はがき、切手、会議指し代
事業費	1,010,000	970,000	40,000	単会活動費、再生資源還元金 河川愛護団体連絡会 他
生涯学習活動費	660,000	660,000	0	講座、教室開催
研修・予備費等	709,760	831,714	△ 121,954	前年度繰越金、預金利息等
小 計	2,434,760	2,516,714	△ 81,954	

青少年育成部

会議・事務費	18,000	20,000	△ 2,000	はがき、切手、用紙代等
事業費	30,000	110,000	△ 80,000	わんぱく隊、親子教室等
諸費	6,000	16,000	△ 10,000	
小 計	54,000	146,000	△ 92,000	

長寿部

通信・会議・事務費	25,000	10,000	15,000	はがき、切手代等
事業・旅費・研修	140,000	100,000	40,000	研修旅行、旅費等、研修費
諸費	35,000	45,000	△ 10,000	予備費
小 計	200,000	155,000	45,000	

文化部

事務・会議費	20,000	29,000	△ 9,000	用紙・はがき代等
事業費	130,000	190,000	△ 60,000	サークル活動費、文化祭等
負担・予備費	35,000	53,000	△ 18,000	負担金、研修費等
小 計	185,000	272,000	△ 87,000	

体育部

事務・会議費	29,000	22,600	6,400	はがき、切手代等
事業費	285,000	285,000	0	歩く会、合同体育祭等
負担金・諸費	46,000	52,400	△ 6,400	加盟負担金、研修費等
小 計	360,000	360,000	0	
合 計	3,233,760	3,449,714	△ 215,954	

* なお、福祉部につきましては、別紙添付書を確認して下さい。

(議案第2号)

令和7年度 中里学区社会福祉協議会収入支出予算書(案)

<収入>

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	付 記
1 市社協交付金	1,437,150	1,488,000	△ 50,850	活動交付金 913,350 ふれあいサロン事業 280,000 おもちゃライブラリー事業 50,000 あんしん・安全ネットワーク強化事業 114,800 ふれあい健康クラブ事業 79,000
2 寄付金	1,000	1,000	0	
3 諸収入	386	97	289	預金利子他
4 繰越金	213,464	205,003	8,461	前年度繰越金
合 計	1,652,000	1,694,100	△ 42,100	

<支出>

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	付 記
1 運営費	873,200	902,100	△ 28,900	
1 事務運営費	800,000	780,000	20,000	
2 事務管理費	73,200	122,100	△ 48,900	電話、パソコン等通信費、切手代 31,100 総会、役員会、会議費 30,000 消耗品費 12,100
2 事業費	768,800	782,000	△ 13,200	
1 総務部	15,000	15,000	0	広報紙発行費 15,000
2 ネットワーク部	180,800	193,000	△ 12,200	あんしんネット対象者訪問活動 23,000 あんしん・安全ネットワーク強化事業 114,800 ボランティア交流会 10,000 高齢者元気応援事業 3,000 要援護実態調査 10,000 三世代交流事業 20,000
3 福祉事業部	573,000	574,000	△ 1,000	ふれあい健康クラブ事業 79,000 ボランティア活動費 4,000 福祉施設研修会 80,000 家庭教育講演会 20,000 ふれあいサロン事業 280,000 おもちゃライブラリー事業 50,000 各種団体への助成 60,000
3 予備費	10,000	10,000	0	
合 計	1,652,000	1,694,100	△ 42,100	

収入合計1,652,000円 支出合計1,652,000円

令和6年度 中里学区社会福祉協議会事業報告

事業名	期 日	会 場	事業内容
基盤強化事業	4月18日	中里交流センター	総会
	7月19日・令和7年3月26日	事務局	役員会
	7・10・12月	管内	福祉募金への協力
	随時	事務局	関係団体との意見交換会
福祉活動事業	毎月第2・第4火曜日	中里交流センター	ふれあい健康クラブ(機能訓練)
	毎月第2・第4木曜日	中里交流センター	おもちゃライブラリー
	6月14日	萬 春 園	福祉施設研修会
	6月22日	中里小中学校	家庭教育講演会(小中学校主催)
	7月25日	入 四 間 地 区	巡回安全サービス
	9月	中里交流センター	高齢者元気応援事業
	11月9日・10日	中里小中学校運動場	オータムフェスティバル 文化祭
	12月14日	中里交流センター	防災訓練
	1月	中里交流センター	三世代交流会(中止)
	3月6日	中里交流センター	長寿大学 校外学習
支援活動事業	随時	自 宅 へ 訪 問	要援護者の慰問
	随時	自 宅 へ 訪 問	ひとり暮らし見守り活動
	随時	自 宅 へ 訪 問	あんしん・安全ネットワーク強化事業
実態把握事業	随時	自 宅 へ 訪 問	要援護者実態調査
そ の 他	・ふれあいサロン各地区ごとに実施(月1回～4回)・地区社協だより年2回発行 ・各種会議への参加 ・ふれあいサロン代表者会議(年1回) 澄水の集い		